

様式第2号（その2）

教 育 課 程 等 の 概 要																
(大学院薬科学研究科医療・生命薬科学専攻 (M))																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通科目	人体病理学研究法	1・2前		1		○								兼1		
	統計学	1・2前後		2		○								兼1		
	統計学入門	1・2前		2		○								兼1		
	実例から学ぶ統計解析入門	1・2前		2		○				1						
	人体の構造と機能	1・2前		2		○				1					兼1	
	臨床遺伝学概論	1・2後		2		○									兼1	
	脳障害の生物学	1・2前		2		○									兼1	
	疫学概論	1・2前		2		○									兼1	
	臨床心理学概論	1・2前		2		○									兼1	
	社会福祉概論	1・2前		2		○									兼1	
	医療経済評価概論	1・2前		2		○				1						
	医療福祉情報学入門	1・2前		2		○									兼1	
	医学用語初歩	1・2前後		1		○									兼1	メディア
小計 (13科目)			0	12	0		-		2	1	0	0	0	兼9		
専門科目	臨床医学特論Ⅰ (内科系)	1・2後		1		○								兼2	オムニバス	
	臨床医学特論Ⅱ (外科系)	1・2後		1		○								兼2	オムニバス	
	薬理学特論	1・2後		1		○				2		1			オムニバス	
	薬物治療学特論	1・2後		2		○				1					オムニバス	
	ゲノム分子生物学特論	1・2後		1		○				1	1				オムニバス	
	医療・生命薬科学総合演習Ⅰ (生命系)	1前		2				○		9	3	1			オムニバス	
	医療・生命薬科学総合演習Ⅱ (医療系)	1後		2				○		6	1				オムニバス	
	がんの基礎薬学	1・2前		1		○				3	1				オムニバス	
	基礎腫瘍学	1・2後		1		○					1				兼1	オムニバス
	がんの薬物療法学	1・2後		1		○				4						集中
	臨床腫瘍学Ⅰ (基礎)	1・2後		1		○				1					兼1	オムニバス
	臨床腫瘍学Ⅱ (応用)	1・2後		2		○				2	1				兼1	オムニバス
	緩和薬理学	1・2後		1		○				1		1			兼2	オムニバス
	臨床薬物動態学特論Ⅰ (基礎)	1後		1		○				1	1					オムニバス
	臨床薬物動態学特論Ⅱ (応用)	2後		1		○				1	1					オムニバス
	がん薬物療法学特別実習	1後		2				○		2			1			集中
	がん治療TDM特別実習	2後		2				○			1		1			集中
	がん薬物療法認定薬剤師実習	2後		6				○		2						集中
	医療コミュニケーション論	1・2後		2		○									兼3	オムニバス
	創薬育薬医療講義Ⅰ (基礎)	1・2前		2		○									兼3	オムニバス
	創薬育薬医療講義Ⅱ (応用)	1・2後		2		○					1				兼1	オムニバス
創薬育薬医療演習Ⅰ (基礎)	1・2前		1				○			1						
創薬育薬医療演習Ⅱ (応用)	1・2後		2				○			1						
創薬育薬医療演習Ⅲ (展開)	1・2通年		2				○			1					オムニバス	
創薬育薬医療実習Ⅰ (基礎)	2前		2				○			1				兼4		
創薬育薬医療実習Ⅱ (応用)	2後		2				○			1				兼4		
臨床病院実務実習Ⅰ (長期)	1・2通年		10				○		1		1	1		兼3	オムニバス	
臨床病院実務実習Ⅱ (中期)	1・2前		6				○		1		1	1		兼3	オムニバス	
臨床病院実務実習Ⅲ (短期)	1・2前		2				○			1	1	1		兼3	オムニバス	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	臨床保険薬局実務実習Ⅰ（長期）	1・2通年		10				○	1						兼2	オムニバス
	臨床保険薬局実務実習Ⅱ（短期）	1・2前		2				○		1					兼2	オムニバス
	医療・生命薬科学特別研究	1～2通年	10					○	15	4	1					
	小計（32科目）	—	10	74				—	15	5	2	1	0		20	
合計（45科目）		—	10	86				—	15	5	2	1	0		29	
学位又は称号		修士（薬科学）		学位又は学科の分野				薬学関係								
卒業要件及び履修方法								授業期間等								
<p>【臨床薬学コース】医療・生命薬学総合演習Ⅰ（2単位）、医療・生命薬学総合演習Ⅱ（2単位）、臨床病院実務実習Ⅰ（10単位）又は臨床保険薬局実務実習Ⅰ（10単位）、医療・生命薬科学特別研究（10単位）、合計24単位必修。それ以外に選択科目の中から6単位以上修得し、必要な研究指導を受け、修士の学位論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格しなければならない。</p> <p>【創薬育薬マネジメントコース】医療コミュニケーション論（2単位）、創薬育薬医療講義Ⅰ（基礎）（2単位）、創薬育薬医療講義Ⅱ（応用）（2単位）、臨床病院実務実習Ⅱ（6単位）、医療・生命薬科学特別研究（10単位）、合計22単位必修。それ以外に選択科目の中から8単位以上修得し、必要な研究指導を受け、修士の学位論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格しなければならない。</p> <p>【がん薬物療法学コース】がんの基礎薬学（1単位）、基礎腫瘍学（1単位）、がんの薬物療法学（1単位）、臨床腫瘍学Ⅰ（基礎）（1単位）、緩和薬理学（1単位）、臨床薬物動態学特論Ⅰ（基礎）（1単位）、がん薬物療法学特別実習（2単位）、がん治療TDM実習（2単位）、がん薬物療法認定薬剤師実習（6単位）、医療・生命薬科学特別研究（10単位）必修、合計26単位必修。それ以外に選択科目の中から4単位以上修得し、必要な研究指導を受け、修士の学位論文又は特定の課題についての研究の審査の成果及び最終試験に合格しなければならない。</p> <p>【生命薬学コース】医療・生命薬学総合演習Ⅰ（2単位）、医療・生命薬学総合演習Ⅱ（2単位）、臨床病院実務実習Ⅱ（6単位）、医療・生命薬科学特別研究（10単位）、合計20単位必修。それ以外に選択科目の中から10単位以上修得し、必要な研究指導を受け、修士の学位論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。</p>								1学年の学期区分				2学期				
<p>※履修制限のある科目</p> <p>1. 「医療・生命薬科学総合演習Ⅰ」「医療・生命薬科学総合演習Ⅱ」は、臨床薬学コース及び生命薬学コースの学生のみ履修可能（必修科目）。</p> <p>2. 「がん薬物療法特別実習」「がん治療TDM実習」「がん薬物療法認定薬剤師実習」は、がん薬物療法学コースの学生のみ履修可能（必修科目）。</p> <p>3. 「創薬育薬医療講義Ⅰ（基礎）」「創薬育薬医療講義Ⅱ（応用）」「創薬育薬医療演習Ⅰ（基礎）」「創薬育薬医療演習Ⅱ（応用）」「創薬育薬医療演習Ⅲ（展開）」「創薬育薬医療実習Ⅰ（基礎）」「創薬育薬医療実習Ⅱ（応用）」は、創薬育薬マネジメントコース及びがん薬物療法学コ</p>								1学期の授業期間				15週				
								1時限の授業時間				90分				